

## 新型コロナウイルス感染症拡大予防ガイドライン推進宣言事業所 受付中！

### ■事業主旨

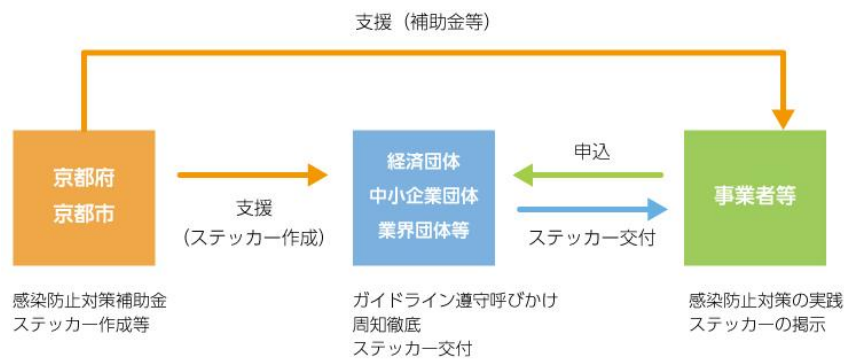
ガイドラインに基づき、自ら適切な感染拡大予防対策に取り組むことを宣言する京都府内の事業者に対し、標記ステッカーを交付し、オール京都で感染拡大予防の取組みを促進します。

### ■事業主体

新型コロナウイルス感染症拡大予防ガイドライン推進京都会議は、京都の経済団体、中小企業団体、業界団体、行政が、ガイドラインの推進を通して、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐ活動を共同して行うための運動体です。ガイドラインによる感染防止策の啓発やガイドライン推進の宣言を行った事業者に対するステッカーの交付等をオール京都で実施します。

### ■事業概要

事業者等は、経済団体等から交付するステッカーを店頭等に掲示することにより、ガイドラインに基づく感染防止策の実践を利用者に対して明らかにします。



### ■対象事業者等

- ①ガイドライン遵守を宣言した京都府内の事業者（暴力団関係、性風俗店除く）
- ②京都府新型コロナウイルス感染症対策中小企業者等支援補助金交付事業者のうち、ガイドライン遵守を宣言した者
- ③京都府、京都市、府内市町村の文化、スポーツ等の住民利用施設

### ■ステッカー入手の流れ

- 事業者の皆さんは、次の方法によりステッカーを入手してください。
- ① ガイドラインに基づく新型コロナウイルス感染症対策を実施  
次のいずれかのガイドラインに基づき、新型コロナウイルス感染症対策を実施してください。  
・業種別ガイドライン（内閣官房ホームページ）  
<https://corona.go.jp/prevention/pdf/guideline.pdf?20200713>  
・京都府「感染拡大防止ガイドライン（標準的対策）」（京都府ホームページ）  
[https://www.pref.kyoto.jp/documents/guideline\\_rei\\_200618.pdf](https://www.pref.kyoto.jp/documents/guideline_rei_200618.pdf)
  - ② ステッカーを入手  
ガイドラインに基づき適切な感染予防対策に取り組むことを宣言し、商工会までステッカーの交付申込みを行ってください。

詳細は商工会本所・各支所までお問合せください。



## コロナに負けるな！補助金で売上アップ【申請受付中】 小規模事業者持続化補助金【通常型／コロナ特別対応型】

【補助上限】 50万円（コロナ特別対応型 100万円）

【補助率】 2/3（コロナ特別対応型 3/4）

### 【公募締切】

- ・令和2年10月2日〔金〕（通常型及びコロナ型）
- ・令和3年2月5日〔金〕（通常型）

### 【補助金活用例】

- ・飲食業／店舗改装、トイレ洋式化、座敷をテーブル席に
- ・小売業／ネット販売、什器入替え、商談スペース設置
- ・製造業／設備投資、商談会展
- ・建築業／内覧会開催、チラシ制作

### 【コロナ特別対応型の要件】

- A：サプライチェーンの毀損への対応（看板、チラシ等集客策等）
- B：非対面型ビジネスモデルへの転換（ネット販売等）
- C：テレワーク環境の整備

## 国・福知山市の補助金及び助成金 福知山市は今月末が期限！

### ◆1月以降の売上減少に係る補助（30%以上が条件）

【市小規模事業者等持続化支援事業】

- ・給付額：小規模事業者（法人及び個人）50万円
- ・申請期間：9月30日（水）

【国の持続化給付金】

- ・給付額：個人事業者 100万円・法人 200万円
- ・申請期間：令和3年1月15日（金）

### ◆店舗等家賃の補助（売上減少及び休業要請給付金受給が条件）

【福知山市テナント家賃支援事業給付金】

- ・給付額：上限15万円（一か所一ヵ月あたり）
- ・申請期間：9月30日（水）

【国の家賃給付金】

- ・給付額：上限は個人事業者 300万円・法人 600万円
- ・申請期間：令和3年1月15日（金）

※詳細は商工会まで



## 京都府【募集期間等延長】

### 新型コロナウイルス感染症対策中小企業者等支援補助金

### 【補助対象者】

京都府内に事業所を有する

- ・中小企業者 ・小規模事業者・個人事業者 ・NPO

### 【補助上限・補助率】

- 中小企業者等事業再出発支援補助金（感染防止対策）
  - ・補助上限：10万円 ・補助率 10/10
- 中小企業者等緊急応援補助金（感染防止対策・業務改善及び売上向上）
  - ・補助上限：20万円（中小企業 30万円）
  - ・補助率：2/3（中小企業 1/2）

### 【事業実施期間】

- ・令和2年4月1日（水）～9月30日（水）

### 【受付期間】

- ・令和2年6月16日（火）～10月16日（金）

### 【補助対象経費】

- 「新しい生活様式」への感染拡大防止ガイドラインの趣旨に沿った取組
  - ・アクリル板・透明ビニールカーテンの設置
  - ・店舗・オフィスや作業場の配置変更等に要する経費 など
- 業務改善・売上向上につながる取組
  - ・宅配やテイクアウトの導入に要する経費
  - ・省エネ型保冷庫等の購入経費
  - ・チラシ制作配布やホームページ改修に要する経費 ほか

京都府：<https://www.pref.kyoto.jp/sanroso/news/shienseido.html>



## SDGs実践塾

— 売上アップにつなげる！儲かる！すべての業種の生き残りを賭けて —

★コロナ禍を乗り切る ★アフターコロナを考える ★企業価値アップ ★競争力アップ ★売上・利益アップ



コロナ禍で価値観が変わった。今までのビジネスモデルではうまくいなくなってきた。そう感じている方も多いのではないのでしょうか？

今回は「SDGs」を通して、必ず成果の出る売上アップ法を学びます。「SDGs」は、業種に関係なくすべての事業者が取り組むことができます。

【開催日時】 9/15 (火)・10/21 (水)・11/2 (月)・12/4 (金)  
各回 19:00~21:00

【講師】 三科公孝 氏  
(本会で過去3年間の指導実績あり)

【会場】 市民交流プラザふくちやま 他

【定員】 30名

【対象】 全業種の経営者・後継者・従業員

※詳細は同封のチラシをご覧ください！



### ◆SDGsとは？

2015年9月の国連サミットで採択された2030年までに持続

可能でよりよい世界を目指す国際目標であり、私たちにとってとても大変身近なものです。例えば、食品ロスを減らすことや使用電力の削減、働き方改革など知らず知らずに取り組んでいるということもたくさんあります。地域に根差した事業者こそ、SDGsに取り組み発信する意義が大きいのです。

また、世界全体がSDGsの達成を目指す中、これを無視して事業活動を行うことは、企業の持続可能性を揺るがす「リスク」をもたらします。一方、事業者がビジネスを通してSDGsに取り組むことが、事業者の存続基盤を強固なものにするとともに、新たな販路を開拓する大きな「機会」となります。

国内の小規模事業者から大企業、行政に至るまでの多くが取り組みを進めています。

## 業況調査第2四半期(4月~6月)の報告

—新型コロナウイルスの影響拡大 前期より景気悪化 8割の企業が減収！—

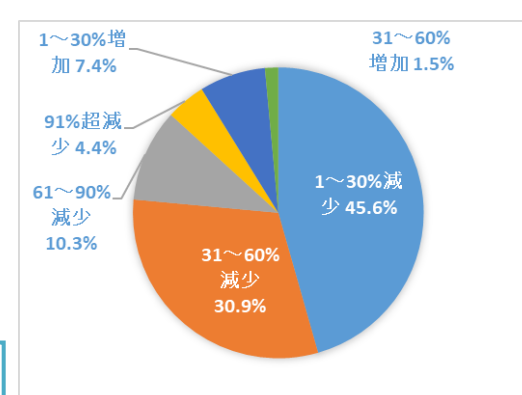
新型コロナウイルスの影響を受けた企業は調査企業(83社)の8割にのぼり、製造業では60%、建設業では83%、卸小売業では100%、飲食サービスその他では96%の事業所が売上減少等の影響を受けています。売上減少を前年同期の比較で見ると、30%以下の減少が46%、60%以下の減少が31%、90%以下の減少が10%、90%超減少が5%と大変厳しい状況にあります。今後想定する被害額で見ると、1000万円以下が84%、5000万円以下が13%、5000万円超が3%となり、今後の資金繰りに大きな影響を及ぼすものと考えられます。

このような状況のなか、事業継続と感染防止拡大への取り組みについて、雇用面では、「中途採用の縮小見送り」が20%、「新規採用の縮小見送り」が12%、「雇用助成金の活用」が10%と上位を占めています。同時に、「換気・検温・消毒の徹底」が32%、「営業時間・日数の制限」が11%、「オフィス棟レイアウトの見直し」が10%となっている反面で、「対応なし」も24%となっています。

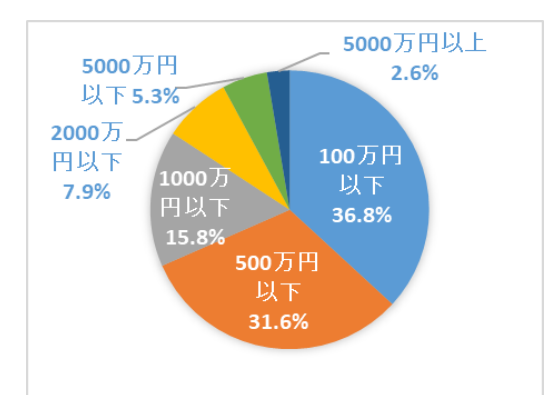
今期直面している経営上の問題点として、今回の調査においては、全体の6割が新たな問題点として「事業資金の借入難」等の融資関連が上位にきています。特に製造業及び卸小売業では「事業資金の借入難」が1位となり、サービス業を除く3業種においては、「金利負担の増加」も新たに入るなど、新型コロナウイルス対応に係る資金調達及び支払い関連が深刻な問題として顕著に表面化してきています。全体的に、今後の経営についての先行き不安な状況が表れていると言えます。

商工会では、新型コロナウイルス感染症に負けない経営基盤強化に向けた支援を行っています。何なりとご相談ください。

### ◆4月~6月前年同期比の売上比較



### ◆想定する7~9月末まで損失額



### ◆経営上の問題点

	製造業	建設業	卸小売業	サービス業その他
1位	事業資金借入難	金利負担の増加	事業資金借入難	従業員の確保難
2位	従業員の確保難	事業資金借入難	競争の激化	設備の老朽化
3位	設備の過剰	従業員の確保難	経費の増加	人件費の増加
4位	金利負担の増加	人件費の増加	金利負担の増加	事業資金借入難
5位	人件費の増加	消費者ニーズ変化	消費者ニーズ変化	仕入価格の上昇

## 会員親睦研修旅行等の中止のお知らせ

新型コロナウイルス感染拡大予防の観点から、例年秋に開催しています「会員親睦研修旅行」は中止いたします。また、大江町、三和町、夜久野町及び旧市内で開催の下記催事も中止が決定されています。

### ※その他中止される催事

- ◆大江山酒呑童子まつり(10月下旬)
- ◆三和ふれあいフェスティバル(11月中旬)
- ◆夜久野農林商工祭(11月中旬)
- ◆福知山スイーツフェスティバル(10月中旬)
- ◆福知山産業フェア(10月下旬)
- ◆福知山まちなかフェスティバル(10月下旬)



### 会員事業所の皆様

新型コロナウイルス感染症の第2波による感染拡大や今後のインフルエンザの季節での感染拡大も心配されるところです。新型コロナウイルス感染症対策に係ります支援策につきましては、今後も追加及び変更等が行われることが予想されます。

商工会からその都度情報提供をしますので、書面及びホームページで定期的なチェックをお願いします。

また、経営に関することならどんなことでも結構ですので、商工会に遠慮なくお問合せください。ともにこの難局を乗り越えましょう！！

- 本所 TEL 56-5151
- 三和支所 TEL 58-3667
- 夜久野支所 TEL 37-0001

## 事務局体制のお知らせ

経営支援員として皆様にお世話になりました谷口和也が、7月13日をもって退職いたしました。また、経営支援員1名が来年3月末までの間、長期休暇に入り、現在、経営支援員4名体制となっています。

それに伴い、すでに三和支所管内の会員事業所様にはお知らせさせて頂いておりますが、6月1日より三和支所の事務局体制を下記のとおり変更させて頂いております。ご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解並びにご協力をお願いいたします。

【三和支所開所日】 毎週 月曜日・水曜日・金曜日  
(火曜日及び木曜日閉館)

【三和支所開所時間】 8時30分~17時15分

※閉館日の電話は本所(大江)に転送となります。また、それ以外の開所日でも巡回のため不在にしている場合がありますのでお越し頂く際は事前にお電話いただけますと幸いです。

※経営支援員が現在2名減の4名となり、会員事業所様にはご迷惑をおかけしますがご理解を賜りますようお願いいたします。